令和七年度　熊本県立大学
文学部　日本語日本文学科
一般選抜（後期日程）　個別学力検査

小　論　文

次の文章は、やなせたかし（一九一九年生まれ）によるものである。よく読んで後の問に答えよ。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

（やなせたかし『アンパンマンの遺書』一九九五年二月、岩波書店）

注　縮少＝「縮小」に同じ。
香北町＝高知県香北町。現在は合併して高知県香美市の一部。
情なや＝「情けなや」に同じ。
結着＝「決着」に同じ。
抒情画＝日本の出版美術における一様式。思春期前後の少女たちの心情にマッチしようとした画風を指して言う。

問　本文末尾の傍線部について、著者は自身に死が訪れた後にどのようなことが起こると推測しているか、そして、その起こると推測していることに対してどのような思いを持っているか。本文から複数箇所を根拠として示しつつ、七〇〇字程度で論じよ。なお、解答用紙へ記入の際は、正しい原稿用紙の使い方に従うこと。